

Cube-compo. ドレッサーユニット 取扱説明書

R350-SDM
415-792

20021121

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

警告 ●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
- 棚板には登らないでください。棚板がはずれて転倒したり、壊れてケガをすることがあります。
- 棚板に15kg（等分布加重）以上のものをのせないでください。棚板が破損してケガをすることがあります。
- 危険物（壊れ物、毒物劇物等を含む薬品類、生き物など）を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。
- 各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
- 用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。

■一般のご注意

- ・直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
- ・移動するときは2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
- ・高熱の物を直接棚板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
- ・棚板等の上に水などをこぼしたら、直ちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれたりすることがあります。

品質表示

- 外形寸法
・R350-SDM 415-792
幅732×奥行150×高さ702mm
- 表面材 化粧繊維板
- 取扱上の注意
・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
・据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で書庫を水平に設置してください。

表示者 プラス株式会社
東京都文京区音羽1-20-11

MADE IN TAIWAN

お手入れ方法

- 1.汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
- 2.汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合わせ先 製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。
Garageガラージお客様センター／☎0120-331-753（9:00～18:00 祝日、年末年始を除く）

Cube-compo. ドレッサーユニット 組立説明書

R350-SDM
415-792

20030124



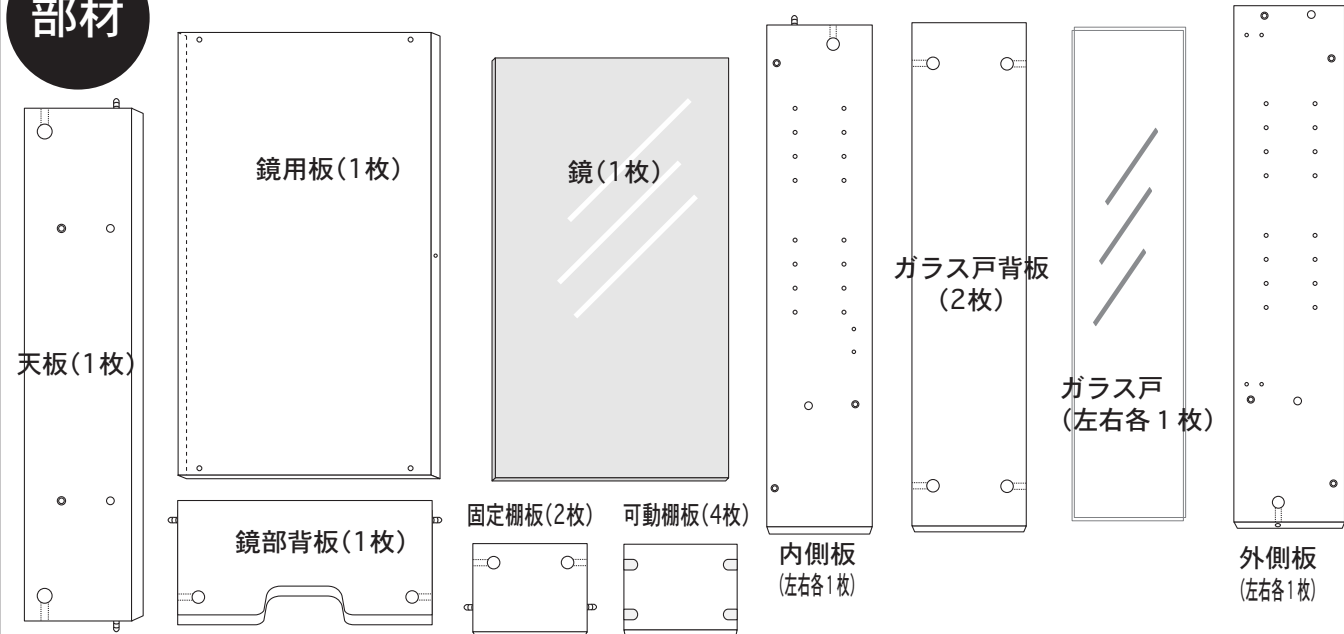
組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。
必ず2人以上で組み立ててください。
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。

- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- 組立手順に従い、はめ込む部分は確実ににはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

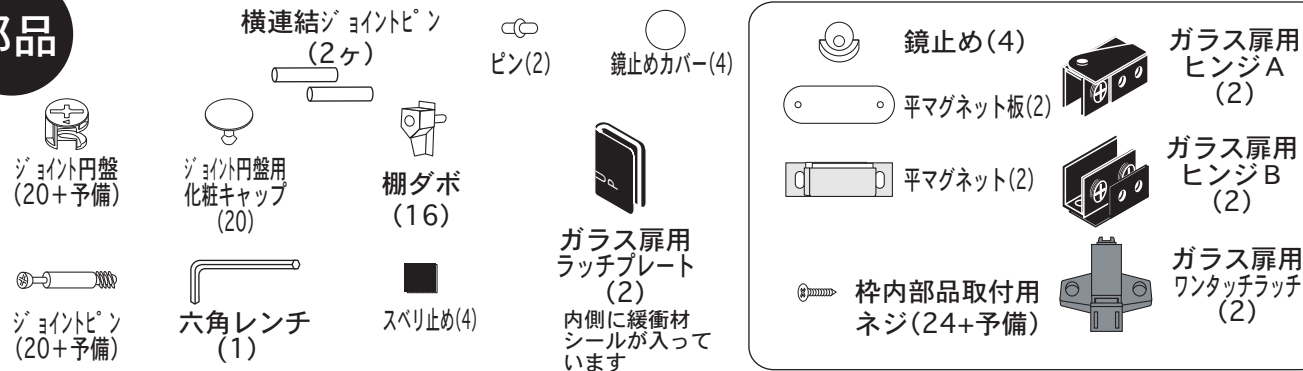
最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

似ている部材・部品でも左右・上下で異なる場合がありますのでご注意ください。

部材



部品



マーク説明



お客様にご用意頂くもの

工具

- ドライバー（1本）
- ドライバー（1本）

その他

段ボール・毛布など作業する場所に敷くもの（部材や床のキズ防止のため）

① 鏡用板に、部品とガラスを取り付けます。

裏面に、平マグネット板を取り付ける（2カ所）

表にスベリ止めを貼る（4カ所）

鏡を置いて、鏡止めで固定する（4カ所）

鏡止めカバーを手回して止めます。

鏡止めの向きに注意

ご注意ください
化粧キャップはネジ式なので、無理に押し込むと、溝がつぶれ、ネジがきかなくなります。時計方向に2.3回軽く回して取り付けてください。ご注意ください
ガラスは、左右に動きます。組立時には、左右を持って、ガラスが外れないようにご注意ください。**② 鏡部背板（1）・内側板（2）・天板（1）に部品を取り付けます。**

鏡部背板：ジョイント円盤×2

側板・外側
：ジョイント円盤×1、
ジョイントピン×3※ジョイント円盤の方向に注意する。
（イラスト中△の位置を参照）

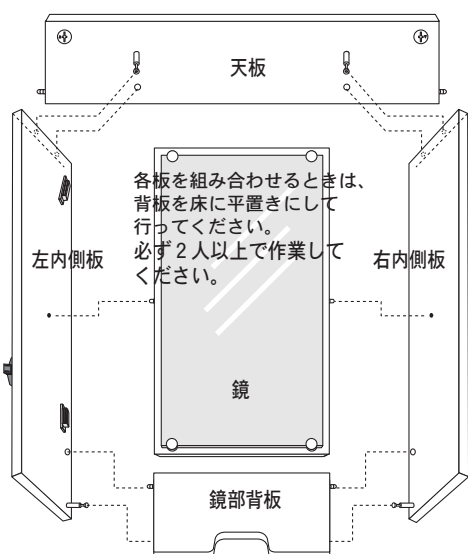
天板：ジョイント円盤×2、ジョイントピン×2

側板・内側

マグネット側

左側板のみ、
平マグネット
を2カ所取り
付けます。
※+ドライバー使用

マグネット側

③ 鏡背板と鏡部背板に、鏡部側板と天板を取り付けます。

各々の部材を合わせたら、天板を下にして、天地逆に立て、ジョイント円盤を締めて固定します。

- ・鏡部背板：2カ所
- ・鏡部側板：左右各1カ所

注意

側板を左右から支えながら、ジョイント円盤を締めてください。鏡板が不意に落ちてケガをすることがあります。側板を支える人と、ジョイント円盤を締める人の二人で、作業してください。

必ず左右の側板を支えながら作業してください。

+ドライバーでジョイント円盤を締めて固定します。

20021212

④ ガラス戸背板（2）、固定棚板（2）、外側板（2）に部品を取り付けます。ガラス戸背板
：ジョイント円盤×4

を左右それぞれの背板に取り付ける。

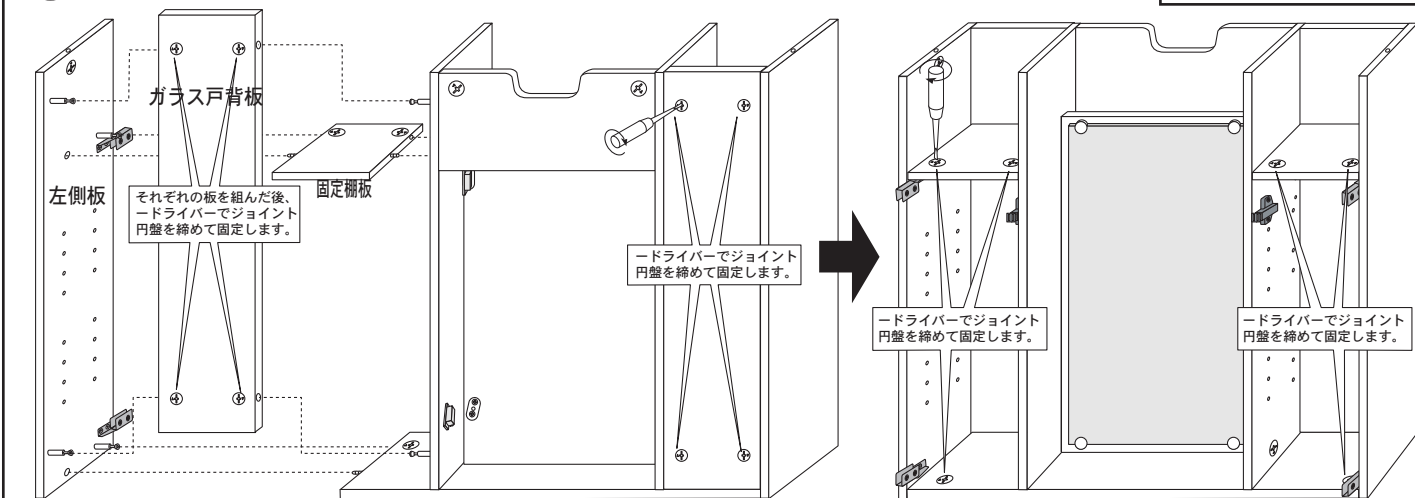
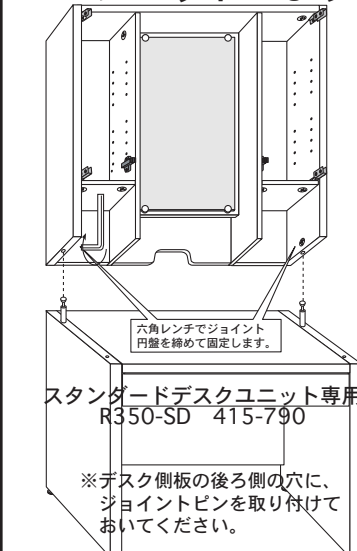
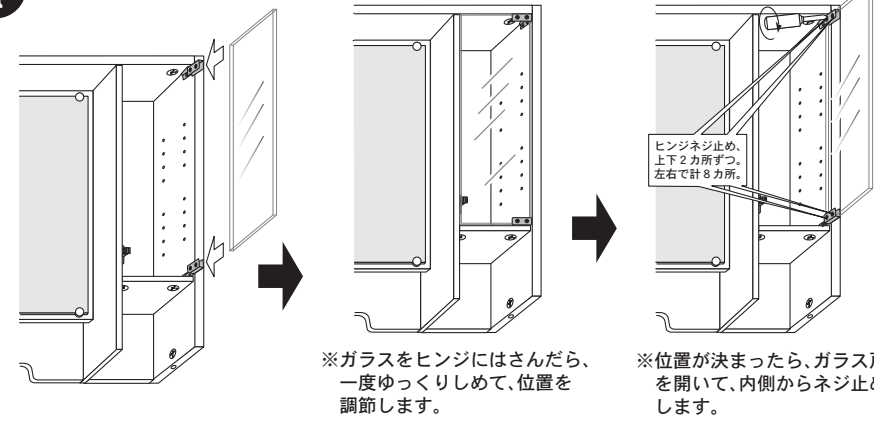
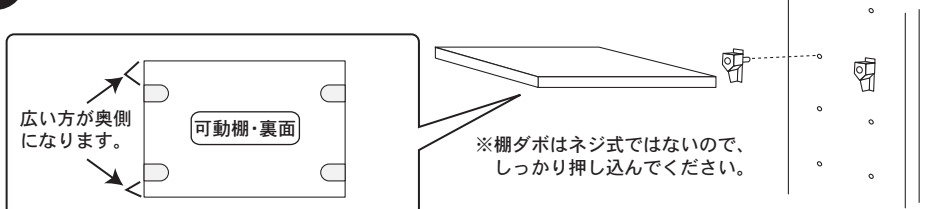
※ジョイント円盤の方向に注意する。
（イラスト中△の位置を参照）

固定棚板：ジョイント円盤×2

を左右それぞれの固定棚板に取り付ける。

側板：ジョイントピン×4、
ジョイント円盤×1
ガラス戸ヒンジ×2

を左右それぞれの側板に取り付けます。

各ヒンジを下図のように並べてから、
取付始めてください。左側板用ヒンジ
ヒンジB
ヒンジA
右側板用ヒンジ
ヒンジA
ヒンジB納品時たんだ状態になっているので、
180°に開いてから作業してください。**⑤ ③に④の各板を取り付けます。****⑥ スタンダードデスク（415-790）にセットします。**スタンダードデスクユニット専用
R350-SD 415-790※デスク側板の後ろ側の穴に、
ジョイントピンを取り付けて
おいてください。**⑦ ガラス戸を取り付けます。**※ガラスをヒンジにはさんだら、
一度ゆっくりしめて、位置を
調節します。※位置が決まったら、ガラス戸
を開いて、内側からネジ止め
します。**⑧ 可動棚をセットします。**広い方が奥側
になります。

可動棚・裏面

※棚ダボはネジ式ではないので、
しっかり押し込んでください。